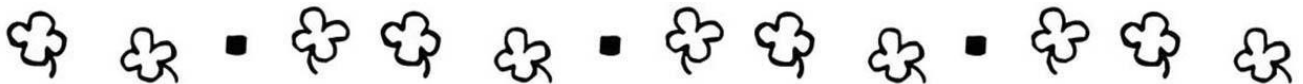




鈴鹿市立国府幼稚園 2021. 6. 1 No.2

今年は梅雨入りが早く、5月から雨の日が続きますね。そのような中でも、雨の日には室内で、晴れた日には戸外で元気いっぱい友だちと遊ぶ子どもたちの姿が見られます。

衣替えの季節になりましたが、暑い日もあれば、肌寒い日もあり、衣服の調節が難しいですね。この時期、寒暖差から風邪もひきやすくなってくるので、体調管理もしっかりしていきたいと思います。



いろんな生き物がいるね！

この時期、様々な生き物が園庭に姿を見せます。アオムシやテントウムシ、ダンゴムシなど、小さな生き物を発見すると子どもたちは喜んで捕まえ、観察ケースに入れて様子を見ていました。



「これは、何の生き物かな？」
図鑑で生き物の名前や飼い方を調べていました。

生き物に興味津々な子どもたちですが・・・

「飼いたい！」と自分たちで決めて家を作るものの、生き物を捕まえるだけ、家を作るだけで満足し、次の日には見向きもしなくなり、ダンゴムシやテントウムシが死んでしまっていることにも気づかない子どもたちの姿が見られました。

自分たち人間だけではなく、虫のような小さな生き物にも大事な命があることを子どもたちに話をしました。子どもたちは真剣な表情で話を聞いていましたが、実際に小さな生き物の小さな命について理解するのは、子どもたちにとってまだまだ難しいところがあるようです。

そこで、まずは虫を身近に感じ、親しみが持てるように、全体活動でこんな活動をしました。

虫になりきって、ダンゴムシ鬼ごっこ！

逃げる人がダンゴムシ、鬼がテントウムシになって、全員がハイハイでする鬼ごっこです。鬼にタッチされたダンゴムシは、その場で丸くなります。でも、仲間のダンゴムシが助けてくれたら、また逃げることができます。2回目からは、『ダンゴムシのダディダンダン』という絵本をもとに、鬼はカメになり、同じルールで楽しみました。

「もう一回やりたい！」と、毎回大盛り上がりの子どもたち。実際に、ダンゴムシやカメになりきって遊ぶ中で、まずは小さな生き物に対して親しみが持てるようになるといいな、そこから少しずつ生き物の命を感じることができるようになっていくといいなと思います。

助けに来たよ！

カメ（鬼）に捕まり、ダンゴムシのように丸まって助けを待つ子どもたち。でもそこに、仲間のダンゴムシが助けに来てくれます。



カメに、囲まれた～！

作戦通りだね♪

仲間と作戦を考えたり、何とかして捕まっている友だちを助けに行こうとしたり、仲間づくりにもつながっています。



どろんこ遊びが始まりました♪

早めの梅雨入りとなりましたが、雨の降っていない日には「今日、泥んこできる?」「どろんこ行ってきま〜す!」と、砂場で思い切り水を流して、どろんこ遊びを楽しんでいます。冷たい水の気持ちよさや泥の感触を思う存分味わっています。



水、流すよ!

どうやって、流れてくかな?

砂を掘って川を作り、そこに水を流してどのように流れていくのか試していました。その様子を見てさらに、「もうちょっと、こっちにつなげよう」「ここに島も作ろう」と、川を長くしたり、中州を作ったりしていました。

ケーキができた♪

こっちは、チョコミントだよ

泥になって固まりやすくなった砂でケーキを作ったり、泥水をコーヒーやチョコに見立てたり、イメージを膨らませてごっこ遊びを楽しんでいます。



水、入れるよ〜!!

子どもたちが楽しんでいる遊び方の一つ、爆発ゲーム。長い筒の中に水をどんどん入れていき、最後に筒を上を持ち上げると、下から水が溢れ出てきます。「きゃ〜!!冷た〜い!!」と、とても盛り上がっています。



体力測定をしました

18日に、1回目の体力測定を行いました。子どもたちは、「頑張るぞ！！」と張り切り、楽しんで取り組んでいました。



ボール投げ
どこまで行くかな？

立ち幅跳び
遠くまで、跳べるかな？



体力測定カードに結果を書いてお渡しします。見ていただきましたら、裏面に押印していただき、また園に戻してください。10月ごろに、第2回を行う予定です。

交通安全教室がありました

31日に、交通安全教室がありました。道を歩くときの交通ルールを歌やパネルシアターで分かりやすく教えていただき、その後園庭に出て実際に歩く練習をしました。

実際に自分たちで左右の確認をして歩き出すことに、少し不安そうな表情が見られました。普段、道路を横断するとき私たち大人が左右確認をしまいがちですが、就学に向けて子ども自身の目でしっかり左右確認する経験をしていかないといけないなと感じました。

